

平成22年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会 会議要旨(要約)

- 1 日時 平成23年3月15日(火) 午前10時から午後0時まで
- 2 場所 寒川農村環境改善センター 農事研修室
- 3 出席者[委員] 阿部静士 池田直人 宇山雅代 岡田万里子 樫原正也  
鈴木隆義 長谷川誠二 藤井可郭 堀尾全一 水野貴之  
村上啓一 矢木志津枝 湯浅忠一  
[事務局] 総務部長 安富 智  
地域情報課長 辻 幸典 副主幹 古市泰彦  
主任主事 穴吹和久 主事 三宅智浩  
[傍聴] 0名
- 4 議題 平成22年度の番組編成について  
平成23年度の番組編成について  
文字放送について  
その他
- 5 会議の内容は、次のとおりである。

発言者	意見概要
(会長)	平成22年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会を開会いたします。
	(会長あいさつ)
	総務部長は公務のため、到着次第あいさつ申し上げます。 それでは、議題に入ります。本日、審議する議題は3つです。 議題1「平成22年度の番組編成について」事務局の説明を求めます。
(事務局)	(事務局説明)

(会 長)	事務局の説明が終わりました。質疑はありませんか。
(委 員)	自主制作番組内で「ケーブルテレビ加入者」を「お客様」と表現しているが、公営ケーブルテレビ局として問題はないのか。他局の対応はどうか。
(事務局)	香川県内には5つのケーブルテレビ局があるが、公営はさぬき市のみ。放送内容は、各局とも加入者が理解しやすいよう配慮をしている。
(委 員)	音声告知放送のなかには、堅苦しく聞き取りにくい表現が見受けられる。原稿の確認などは行っているのか。
(事務局)	音声告知放送は、行政情報やお悔やみ放送など1か月130件以上が放送されている。自治会館から放送される地域放送もあり、すべての内容を管理しているわけではなく、柔軟に対応している。
	文語調の公文書をそのまま読み上げている放送も見られるため、加入者にわかりやすい表現を用いるよう関係各課に依頼する。
(委 員)	セットトップボックス(以下、「STB」という。)は購入できないのか。
(事務局)	STBは、さぬき市ケーブルネットワーク(以下、「SCN」という。)が一括して借り受けたものを加入者へ貸し出すことで価格を抑えている。
	なお、使用料は、2011年4月以降、1台あたり月額400円である。
(委 員)	NHKのBS放送を地上波のチャンネルに割り振ることはできないのか。
(事務局)	BS放送は、チャンネルへの繰り入れに賛否両論ある。現状ではSTB貸出またはパラボラアンテナの個人設置での対応を依頼している。
(委 員)	有償で購入した番組の内容と金額の内訳は。
(事務局)	平成22年度は、2月末までに4本を購入した。内訳は、ケーブルテレビ局共同制作番組1、NHKソフト3。共同制作番組は瀬戸内国際芸術祭を、NHKソフトは遍路道を取り扱った作品である。合計購入金額は14万円余。
(委 員)	著作権の失われた著作物、例えば過去の名作映画を放送できないか。

(事務局)	<p>著作権の失われた著作物といえども、公に放送するには権利者の許諾等が必要となる場合がある。これまでにSCNで放送した事例はないが、他のケーブルテレビ局に問い合わせるなど検討したい。</p> <p>【原案承認】</p>
(会長)	<p>総務部長が到着しました。</p> <p>(総務部長あいさつ)</p>
(会長)	<p>議題2「平成23年度の番組編成について」事務局の説明を求めます。</p>
(事務局)	<p>(事務局説明)</p>
(会長)	<p>事務局の説明が終わりました。質疑はありませんか。</p>
(委員)	<p>高校野球香川県大会の中継放送の概要は。</p>
(事務局)	<p>ケーブルメディア四国、中讃ケーブルテレビ及び香川テレビ放送網が共同制作し、県内5局へ配信する。各局を専用通信回線で結ぶことが条件となる。現在、SCNは回線接続されていないが、大会前までに回線工事を終える予定である。中継放送が好評であれば、バレーボールやサッカーなどへの拡大も検討している。</p>
(委員)	<p>市民から寄せられた投稿ビデオが放送される番組の頻度は。</p>
(事務局)	<p>現在、放送している番組は2011年3月末で役割を終える。4月からは新番組のなかで放送する。現在の放送ペースを維持できるよう努力する。</p>
(委員)	<p>市民ディレクター制度見直しの概要は。</p>
(事務局)	<p>市民ディレクターを登録制に改める。ディレクター証を発行することで、現場取材の円滑化及びディレクターの自覚を促す。</p> <p>なお、市民ディレクターには撮影技術だけでなく、取材マナーや法令順守に関する研修等を実施する。</p>

(委 員)	さぬき市の行政組織や取組みを紹介する番組づくりは、広報誌だけでなく、目と耳から得られる情報がほしい。
(事務局)	関係各課と協力して取り組んでいく。
(委 員)	英会話、文化財紹介、地域スポーツ、風景を取り上げた番組づくりは。
(事務局)	これまでも放送してきた経緯はあるが、新たな番組として立ち上げるにはコンセプトを固める必要がある。関係団体と協議の上で、ニュースで取り上げる、試験的にレポート制作する等の手順を踏んで実現したい。
(委 員)	風景や思い出の場所は、動画や写真に簡単なコメントを添えたものを募集すればよいのではないか。
(事務局)	投稿ビデオの番組等で放送するなど、検討したい。
(委 員)	2011年7月の地上放送完全デジタル化に向けた啓発を。
(事務局)	現在も啓発番組を制作しているほか、文字放送やコールセンターを設けて対応している。今後対応を継続する。
	<b>【原案承認】</b>
(会 長)	議題3「文字放送について」事務局の説明を求めます。
(事務局)	(事務局説明)
(会 長)	事務局の説明が終わりました。質疑はありませんか。
(委 員)	スポンサー放送、とくに動画放送の件数を伸ばす努力をしてもらいたい。
	<b>【原案承認】</b>
(会 長)	最後に、事務局からの報告や説明はありますか。
(事務局)	(事務局説明)

	<p>放送法に基づく報告、番組モニター制度、市民ディレクター制度、番組放送機器デジタル化及び番組審議会答申について</p>
(会 長)	<p>質疑や要望はありませんか。</p>
(委 員)	<p>電子番組表(以下、「E P G」という。)に詳細な番組情報を。</p>
(事務局)	<p>自主放送チャンネルでは、局内でE P Gを制作している。できるだけ詳細な番組情報は提供したい。なお、番組情報はデータ放送でも提供している。</p>
(委 員)	<p>第1回番組審議会で提案した教育番組は実現できるのか。</p>
(事務局)	<p>さぬき市当局とさぬき市教育委員会が協議している。結果を待ちたい。</p>
(会 長)	<p>事務局には、出された意見の検討と番組への反映を求めるとともに、委員には次回会議でも活発な議論を求めます。</p> <p>以上で、平成22年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会を閉会します。</p>